

平成24年第2回定例会  
予算決算常任委員会総務地域連携分科会 説明資料

目 次

◎議案補充説明

- 1 議案第1号 平成24年度一般会計補正予算（第3号）【地域連携部関係】  
について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

◎所管事項

- 1 「三重県における補助金等の基本的な在り方等に関する条例」に基づく報告  
について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

平成24年10月3日

地域連携部

1 議案第1号 平成24年度一般会計補正予算（第3号）【地域連携部関係】について

平成24年度 9月補正予算項目一覧表

(単位:千円)

款 項 目	事 業 目	補正前の額	補正額	計	補 正 の 概 要
一般会計 (第2款)		11,845,493	1,555	11,847,048	
総務費 (第6項)		11,845,493	1,555	11,847,048	
地域振興費 (第1目)		10,525,184	1,555	10,526,739	
地域振興費		5,399,591	1,555	5,401,146	
	南部地域活性化事業費				
	第一次産業の担い手確保対策事業費	0	1,555	1,555	[南部地域活性化基金事業] 南部地域活性化基金を活用し、紀南地域で就農活動、志摩市・尾鷲市で漁業実習を行っている若者等が安定的に収入を確保し、地域に定住できるよう取組を行う市町等に補助を行う。



## 第3-2号様式(条例第8条第1項関係)

## 補助金等の交付実績

(部局名: 政策部)

(単位: 千円)

番号	事務事業名	補助金等の名称	補助事業者等の氏名	交付額	交付の根拠	室(課)名	備考
1	鉄道利便性・安全性確保等対策事業費	鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金	伊賀鉄道株式会社	26,666	政策部関係補助金等交付要綱	交通政策室	
2	同上	同上	伊勢鉄道株式会社	32,267	同上	同上	
3	同上	鉄道災害復旧事業費補助金	三岐鉄道株式会社	21,604	同上	同上	
4	地方バス路線維持確保事業費	生活交道路線維持費補助金	三重交通株式会社	253,102	同上	同上	
5	同上	市町村自主運行バス等維持費補助金	鈴鹿市	13,475	同上	同上	
6	同上	同上	南伊勢町	12,254	同上	同上	
7	同上	同上	伊賀市	16,556	同上	同上	
8	県土基礎調査推進事業費	地籍調査費負担金	いなべ市	13,875	同上	土地・資源室	
9	同上	同上	東員町	21,975	同上	同上	
10	同上	同上	鈴鹿市	19,830	同上	同上	
11	同上	同上	多気町	22,500	同上	同上	
12	同上	同上	大台町	13,389	同上	同上	
13	同上	同上	鳥羽市	15,642	同上	同上	

## 補助金等の交付実績

(部局名: 政策部)

(単位: 千円)

番号	事務事業名	補助金等の名称	補助事業者等の氏名	交付額	交付の根拠	室(課)名	備考
14	県土基礎調査推進事業費	地籍調査費負担金	志摩市	25,005	政策部関係補助金等交付要綱	土地・資源室	
15	市町合併推進事業費	市町村合併支援交付金	津市	92,000	同上	市町行財政室	
16	同上	同上	四日市市	34,000	同上	同上	
17	同上	同上	伊勢市	63,000	同上	同上	
18	同上	同上	松阪市	43,500	同上	同上	
19	同上	同上	桑名市	30,000	同上	同上	
20	同上	同上	亀山市	40,000	同上	同上	
21	同上	同上	熊野市	50,000	同上	同上	
22	同上	同上	いなべ市	65,000	同上	同上	
23	同上	同上	志摩市	35,000	同上	同上	
24	同上	同上	伊賀市	50,000	同上	同上	
25	同上	同上	多気町	75,000	同上	同上	
26	同上	同上	大台町	52,000	同上	同上	

## 補助金等の交付実績

(部局名: 政策部)

(単位: 千円)

番号	事務事業名	補助金等の名称	補助事業者等の氏名	交付額	交付の根拠	室(課)名	備考
27	市町合併推進事業費	市町村合併支援交付金	大紀町	40,000	政策部関係補助金等交付要綱	市町行財政室	
28	同上	同上	南伊勢町	70,200	同上	同上	
29	同上	同上	紀北町	56,600	同上	同上	
30	同上	同上	紀宝町	56,700	同上	同上	
31	地域づくり調整事業費	地域づくり調整事業費補助金	木曾岬町	12,614	同上	地域づくり支援室	
32	過疎・離島等振興対策費	離島航路整備事業費補助金	鳥羽市	11,546	同上	同上	
33	東紀州地域集客交流推進事業費	紀南中核的交流施設整備事業支援補助金	株式会社エムアンドエムサービス	285,243	同上	東紀州対策室	
34	「美し国おこし・三重」総合推進事業費	「美し国おこし・三重」実行委員会県負担金	「美し国おこし・三重」実行委員会	143,592	同上	「美し国おこし・三重」推進室	

補助金等の交付実績

(部局名:教育委員会) (単位:千円)

番号	事務事業名	補助金等の名称	補助事業者等の氏名	交付額	交付の根拠	室(課)名	備考
6	スポーツ活性化支援事業費	スポーツ団体等活性化補助金	(財)三重県体育協会	19,400	三重県補助金等交付規則 教育関係事業補助金等交付要綱	スポーツ振興室	
7	同上	同上	(財)三重県武道振興会	12,375	同上	同上	

補助金等評価結果調書

(部局名: 政策部) (単位: 千円)

番号	補助金等の名称	補助事業者等の氏名及び住所	当初交付決定額	交付実績額	評価結果	室(課)名	備考
24-2-1	生活交通路線維持費補助金 (平成23年度)	三重交通株式会社 津市中央1-1	—	253,102	<p>(根拠) 政策部関係補助金等交付要綱、三重県バス運行対策費補助金交付要領 (公益性) 国と地方公共団体が、住民の生活に必要な広域幹線的バス路線をシビルミニマムとして維持するという理由により公益性を有する。 (必要性) 事業者だけでは維持が困難な広域幹線的なバス路線の運行に対し、国と県が補助金を交付し維持を図ることは、住民のシビルミニマムとしての移動手段を確保するために必要である。 (効果) 事業者から補助申請された全路線へ補助を実施することにより、生活交通路線を維持することができた。 (交付基準等の妥当性) 国と県の役割として、広域幹線的路線の維持に補助することは妥当である。</p>	交通政策室	



補助金等評価結果調書

(部局名: 政策部) (単位: 千円)

番号	補助金等の名称	補助事業者等の氏名及び住所	当初交付決定額	交付実績額	評価結果	室(課)名	備考
24-1-2	市町村合併支援交付金 (平成23年度)	津市 津市西丸之内23-1	-	92,000	(根拠) 政策部関係補助金等交付要綱 (公益性) 合併後の一体的なまちづくり等の支援を目的としたこの交付金は、自主・自立の地域づくりに資する点で公益性を有する。 (必要性) 合併に伴う一時的な財政需要の増大に対応するため、この交付金の制度は必要である。 (効果) 津市では、この交付金により、総合スポーツ施設の整備等に寄与することができた。 (交付基準等の妥当性) 市町の主体的なまちづくりを進めるうえで、交付金を交付することが最も効果的な方法である。	市町行財政室	
24-1-3	市町村合併支援交付金 (平成23年度)	多気町 多気郡多気町相可1600	-	75,000	(根拠) 政策部関係補助金等交付要綱 (公益性) 合併後の一体的なまちづくり等の支援を目的としたこの交付金は、自主・自立の地域づくりに資する点で公益性を有する。 (必要性) 合併に伴う一時的な財政需要の増大に対応するため、この交付金の制度は必要である。 (効果) 多気町では、この交付金により、児童館の整備等に寄与することができた。 (交付基準等の妥当性) 市町の主体的なまちづくりを進めるうえで、交付金を交付することが最も効果的な方法である。	市町行財政室	

補助金等評価結果調書

(部局名: 政策部) (単位: 千円)

番号	補助金等の名称	補助事業者等の氏名及び住所	当初交付決定額	交付実績額	評価結果	室(課)名	備考
24-1-4	市町村合併支援交付金 (平成23年度)	南伊勢町 度会郡南伊勢町五ヶ所 浦3057	-	70,200	<p>(根拠) 政策部関係補助金等交付要綱 (公益性) 合併後の一体的なまちづくり等の支援を目的としたこの交付金は、自主・自立の地域づくりに資する点で公益性を有する。 (必要性) 合併に伴う一時的な財政需要の増大に対応するため、この交付金の制度は必要である。 (効果) 南伊勢町では、この交付金により、メディカルセンターの整備等に寄与することができた。 (交付基準等の妥当性) 市町の主体的なまちづくりを進めるうえで、交付金を交付することが最も効果的な方法である。</p>	市町行財政室	

6

補助金等評価結果調書

(部局名: 政策部) (単位: 千円)

番号	補助金等の名称	補助事業者等の氏名及び住所	当初交付決定額	交付実績額	評価結果	室(課)名	備考
23-2-3	紀南中核的交流施設整備事業支援補助金 (平成23年度)	株式会社エムアンドエムサービス 大阪府中央区北浜2丁目6-26	285,243	285,243	<p>(根拠) 政策部関係補助金等交付要綱 (公益性) 本補助金は紀南地域における集客交流拠点施設の整備・運営をとおりて紀南地域への集客交流の促進を図り、もって紀南地域の振興に資することを目的としており公益性を有する。</p> <p>(必要性) 紀南地域の活性化を図るために、拠点施設を整備し集客交流の取組を促進する必要がある。</p> <p>(効果) 平成21年7月に施設がオープンし、地域資源を活用した体験プログラムの実施など地域と連携した集客交流の取組が展開された。</p> <p>(交付基準等の妥当性) 県の役割として、紀南地域の振興に資するため民間事業者が整備運営する集客交流拠点の施設整備に補助することは妥当である。</p>	東紀州対策室	

補助金等評価結果調書

(部局名: 政策部) (単位: 千円)

番号	補助金等の名称	補助事業者等の氏名及び住所	当初交付決定額	交付実績額	評価結果	室(課)名	備考
23-2-4	「美し国おこし・三重」 実行委員会県負担金 (平成23年度)	「美し国おこし・三重」実 行委員会 津市広明町13番地	148,368	143,592	<p>(根拠) 政策部関係補助金等交付要綱、「美し国おこし・三重」実行委員会負担金交付要領</p> <p>(公益性) 「美し国おこし・三重」は、特色ある地域資源を生かした自立・持続可能な地域づくりを目的としており、公益性を有する。</p> <p>(必要性) 「三重県地域づくり推進条例」第4条第1項の規定による地域づくりの仕組みの1つとして、「美し国おこし・三重」の取組が位置付けられているとともに、県を中心とした多様な主体で構成する「美し国おこし・三重」実行委員会は、さまざまな主体の連携を図る推進組織としての役割が大きいことから、必要性は非常に高い。</p> <p>(効果) 地域の課題や将来の展望を語る場となる座談会等を県内各地で開催し、地域をよりよくしようとするグループのパートナーグループへの登録を進めた。パートナーグループの自立・持続性を高めるための支援を行うとともに、県内各地域の活動の中から、共通する分野の活動を全県的に連携する「テーマに基づき全県的に取り組む美し国おこし」において、テーマ「海の命・森の命」のプロジェクトと新たなテーマ「地域の誇り・地域の夢」のプロジェクトを展開し、地域づくりの気運を高めることができた。</p> <p>(交付基準等の妥当性) 県を中心としたさまざまな主体で構成する実行委員会が行う地域づくりを支援する取組に要する経費等を、県の役割として負担することは妥当である。</p>	「美し国おこし・三重」推進室	